

2018年度 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 第4戦
第13回 白馬クリテリウムラウンド 大会要項

(ver.180726)

主催 日本学生自転車競技連盟
共催 長野県自転車競技連盟
主管 長野県自転車競技連盟
後援 長野県教育委員会 白馬村 白馬村教育委員会 白馬村飯森区 飯森あずみの会
白馬五竜観光協会
協賛 JA全農長野 JA大北農業協同組合 安曇野アートヒルズミュージアム ローソン神城店
白馬五竜&47索道協議会 南信ヤクルト販売 北陸コカ・コーラボトリング株式会社
トヨタカローラ長野株式会社

大会日程 2018年7月28日(土)

11:00 ライセンスコントロール, ゼッケン配布, 試走
11:50 開会式
12:00 男子 クラス3-A組 (8周・12.8km) ポイントレース方式
12:25 クラス3-B組 (8周・12.8km) ポイントレース方式
12:50 クラス3-C組 (8周・12.8km) ポイントレース方式
13:15 クラス3-D組 (8周・12.8km) ポイントレース方式
13:40 女子 (8周・12.8km) ポイントレース方式
14:10 男子 クラス2-A組 (16周・25.6km) ポイントレース方式
15:00 男子 クラス2-B組 (16周・25.6km) ポイントレース方式
15:50 男子 クラス1 (24周・38.4km) ポイントレース方式
17:00 第一日表彰式

2018年7月29日(日)

8:00 男子 クラス3-A組 (20分+3周回) ロードレース方式
8:25 クラス3-B組 (20分+3周回) ロードレース方式
8:50 クラス3-C組 (20分+3周回) ロードレース方式
9:15 クラス3-D組 (20分+3周回) ロードレース方式
9:40 女子 (20分+3周回) ロードレース方式
10:05 男子 クラス2-A組 (40分+3周回) ロードレース方式
10:50 男子 クラス2-B組 (40分+3周回) ロードレース方式
12:35 男子 クラス1 (60分+3周回) ロードレース方式
14:00 第二日表彰式・閉会式

注: エントリー状況により距離/時間は変更となる場合があります。

会場 長野県北安曇野郡白馬村飯森 特設周回コース 1周回:1.6km 標高差:1.5m

大会主旨 本大会は、当年度日本学生自転車競技連盟に登録した学生選手, 社会人, およびジュニア選手によるクリテリウム競技会優勝者を決めるとともに、学生自転車競技水準向上と、開催地域におけるサイクルスポーツの振興に寄与することを目的とする。

競技種目 クリテリウム

参加資格 ・当年度に有効な(公財)日本自転車競技連盟登録競技者、または、UCI加盟国内連盟競技者ライセンス保持者であること。
・RCSポイント対象者は、日本学生自転車競技連盟加盟校の登録選手とする。

クラス1	40名	学連登録選手	クラス1
		クラブチーム	実業団クラスタPまたはE1の選手、同相当と主催者が認める者
クラス2	80名	学連登録選手	クラス2
		クラブチーム	実業団クラスタE2の選手、同相当と主催者が認める者
		高校生	全国大会で入賞経験のある選手
クラス3	160名	学連登録選手	クラス3
		クラブチーム	実業団Eクラスタ3の選手、同相当と主催者が認める者
		高校生	クラス2以外の選手
女子	40名	JCF登録女子競技者	

参加申込

1. 参加を希望する選手は学校、チーム単位で所定の様式にて7月9日(月)までに日本学生自転車競技連盟宛に申し込むこと。エントリー専用電子メールアドレス(entry@jicf.info)への到着を以て参加申

込の正式受領とするが、同一内容を郵送もしくはFAXにて事務局宛、期限内に送付する事。申込書式は JICF ウェブサイトより入手できる。締め切り後、受付完了者リストを本連盟 web サイトに発表するので、各自受付済みであることを確認のこと。

2. 参加料は、学連登記選手 1 名につき 2 日間 6,000 円、それ以外の競技者は 1 名につき 2 日間 8,000 円とする。2 日間出場しない（どちらか 1 日のみ）場合も同額とする。また、すべての選手に指定宿舎利用を参加の条件とする（申込書は別添のとおり）。不都合がある場合は事前に事務局に確認すること。なお、競技者登録住所が長野県内で、大会会場近住の者についてはこの限りではない。また、宿泊をしない場合は、その旨、事前に学生自転車競技連盟事務局に問い合わせ・申告し、了解を得ること。
3. 参加料の送金は銀行口座振込とする。送金名義人について、振込元に大会コード名「0728」と、学校単位の場合は学校名を、個人参加については参加者名が分かるように記入すること。
振込口座 長野県労働金庫(ろうきん) 諏訪湖支店 普通 9687370 口座名 日本学生自転車競技連盟
4. 納入した参加料は悪天候の為の中止、その他理由の如何にかかわらず返却しない。正当な理由なき欠場者には参加料と同額のペナルティーを課す。

選手受付 受付に、指定時間内にライセンス（または、登録手続き中であることを証明する書類）を提示してゼッケンを受け取ること。

- 賞 典
- ・第 1 日目、第 2 日目各クラス各組の優勝者：賞状・賞品、第 2～3 位：賞状・賞品、第 4～8 位：賞状。副賞別途。
 - ・2 日間の総合成績：優勝者：賞状・賞品、第 2～3 位：賞状・賞品、副賞別途。（クラス 1 の選手で 2 日間完走した者のうち、着順の合計の少ない順、同数の場合 1 日目のポイント合計の多い順、それも同数の場合 2 日目の着順の上位順による）
 - ・第 1 日目及び第 2 日目終了時点でのシリーズ総合成績第 1 位には、リーダーズジャージを授与する。
 - ・両日のクラス 2 の各組の第 1 位はクラス 1 に昇格する。また、両日のクラス 3 の各組の上位 5 %は、クラス 2 に昇格する。（詳細は下記特別規則参照）

式 典 上位 3 位以内を対象とし、時程表に従い、表彰式を行う。

事故措置 1. 競技中発生した事故等の処理は JCF 競技規則第 6 条による。主催者にて応急処置の範囲の体制は準備する。

2. JCF 競技規則第 5 条に従い、各自の責任において第三者賠償責任保険を含む保険に加入の事。

3. 各選手は、各自の責任において障害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。

競技規則 JCF 競技規則による他、詳細は本大会特別規則を定め適用する。

事務局 日本学生自転車競技連盟 〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育館 4 階
FAX: 03-3481-2369 E-mail:jicf@remus.dti.ne.jp URL: <http://jicf.info/>
(事務局への連絡・お問合せはメールでお願いします)

特 別 規 則

第 1 条 (競技)

1. 第 1 日目は、ポイントレース方式とし、完走周回数と、中間スプリントで与えられる得点を基に最終順位を決定する。周回数において同等の場合は、得点の多寡による。周回、得点において同等の場合は、中間スプリントの勝数による。以上においても同等の場合は、最終スプリントの順位による。中間スプリントはゴールから逆算して残り 3 周回毎に行うが、スタート直後の 1・2 周目には中間スプリントは設けない。中間スプリントの得点としてフィニッシュラインを通過した先頭から順に 5 点、3 点、2 点を与える。最終ゴールは上位 10 選手に、15, 12, 10, 8, 6, 5, 4, 3, 2, 1 点を与える。周回獲得者には 20 点を加算する。集団から遅れて周回を失った者は、コミッセルの判断により 20 点を減算してレースの続行を認められる事がある。
2. 第 2 日目は、獲得周回の優位性を考慮して、フィニッシュラインに到達した順序により順位を決定するロードレース方式とする。
3. 飲食料の補給は認めない。
4. 代車・代輪の交換は、認められる事故の場合に指定されたピット (PIT) においてのみ認められる。ピットの位置についてはコミュニケ及び下記に添付する特設周回コース図を参照すること。
5. ピット監察員及び MOTO 移動審判によって確認された認められる事故の場合、最後の 3 周を除き 1 週のニュートラリゼーションが与えられる。ニュートラリゼーション適用後最初の中間スプリントではポイントを獲得することができない。

第2条（失格・棄権）

1. 原則として、先頭より1周回遅れた選手及び、集団から離れて集団に復帰できないとコミッセルが判断した者は失格とする。
2. 競技を中止した選手は、コースから出て、速やかにゼッケンを外すこと。

第3条（その他）

1. 学連登記選手のジュニア選手のギア比の制限は行わない。
2. 第1日目及び第2日目のクラス2の各組出走者の第1位はクラス1に昇格し、第1日目の昇格者は第2日目はクラス1に出走する。また、第1日目及び第2日目のクラス3各組出走者のうち、上位5%（学連登記選手のみを対象とし、小数点以下切上げ最大6名）はクラス2に昇格し、第1日目の昇格者は第2日目はクラス2に出走する。また、クラス3の各組について、出走者数が異なり、5%の人数に差が出る場合は、各組の昇格者は同一とする（組間の均衡を図るため）。また、欠場者が出て、組間の人数バランスが著しく不均衡となった場合、組間の出走者の移動を行う場合がある。
3. RCSポイント総合順位のリーダーは、リーダーズジャージを着用してスタートしなければならない。
4. 公道上を走行可能な装備を義務付ける。ベル、後方反射板もしくは反射テープは必須とする。

参加申し込みの際し、以下を熟読し、申込みと同時に「内容に同意した事」とみなす。

誓 約 書

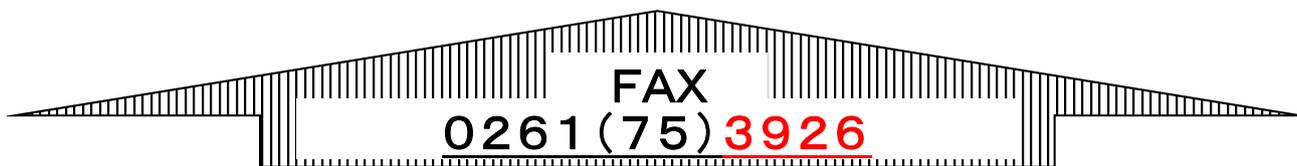
日本学生自転車競技連盟

会長 村岡 功 殿

下記大会参加にあたり、当チームの選手・監督・コーチ・メカニック・その他すべての自チーム員が以下のことを確認し、順守すること誓います。

- 1 UCI（国際自転車競技連合）・JCF（日本自転車競技連盟）規則を順守し、誠実かつスポーツマン精神に則りフェアな態度で自転車競技に参加すること。（UCI規則1.1.004, JCF規則第5条2.（4））
- 2 大会（競技中のみならず式典・公式練習等の付帯行事を含む）における参加者の肖像権は本連盟に帰属すること。（JCF規則第5条2.（9）準用）
- 3 規則に規定される仕事と責任に加えて、チーム監督は、スポーツ活動と競技者のチーム内の自転車スポーツ実践における社会的・人的条件の管理について責任がある。（UCI規則1.1.078）
- 4 チーム監督は絶えず組織的に、可能なときはいつでも、社会的・人的条件を改善する努力をしなければならない。そしてチームの競技者の健康と安全を守らなければならない。（UCI規則1.1.079）
- 5 チーム監督は、チームに所属する者あるいはいかなる役目であってもそのために働く者により規則が順守されることを保証しなければならない。
彼は他の者の模範とならなければならない。（UCI規則1.1.080）
- 6 すべてのライセンス保持者はレースのない時でも常にきちんとした服装をし、あらゆる場合において礼儀正しいふるまいをしなければならない。
すべてのライセンス保持者は、おどしや、侮辱や、下品なふるまいや、他の人を危険な状態におとしいれたりしてはならない。言葉、身振りや書いたものなどで他のライセンス保持者や役員やスポンサーや連盟、UCIおよび自転車競技全般の名誉や評判を傷つけてはならない。批評の権利は、穏健に、十分な動機があり筋の通った方法でのみ行使できる。（UCI規則1.2.079）
- 7 競技者はスポーツマンとしてあたえられた機会を守らなければならない。
競技者間の利害に関し、いかなる共謀や偽りや誹謗は禁止する。（UCI規則1.2.081）
- 8 競技者は最大限の注意を払って行動しなければならない。競技者が原因で発生した事故に関しては自分で責任を負わなければならない。
競技者は開催国における法律を順守しなければならない。（UCI規則1.2.082）

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、[JICF ウェブサイト](#)を随時チェックすること。



又は電子メール mail: yado@hakubagoryu.com

◎ お申込み先: **白馬五竜観光協会** 電話 0261-75-3131

申込期限: 7月9日(月) 必着

2018年度 全日本学生ロードレースシリーズ第4戦 白馬クリテリウムラウンド
宿泊申込書

2018年7月28日(土)宿泊

下記の内容で宿泊の申込をおこないます。

学校・チーム名			
ふりがな 代表者氏名			
住所	〒 _____		都道府県 _____
TEL (携帯)	- -	FAX	- -
宿泊人数	_____ 名 (男 _____ 名、女 _____ 名)		
備考	E-mail: _____ @ _____ (必ず記入すること)		

※人数の関係で飯森地区外の宿(白馬五竜方面など)となる場合があります。

※申込み後、**試合の3日前までに必ず宿泊所の確認**を行って下さい。

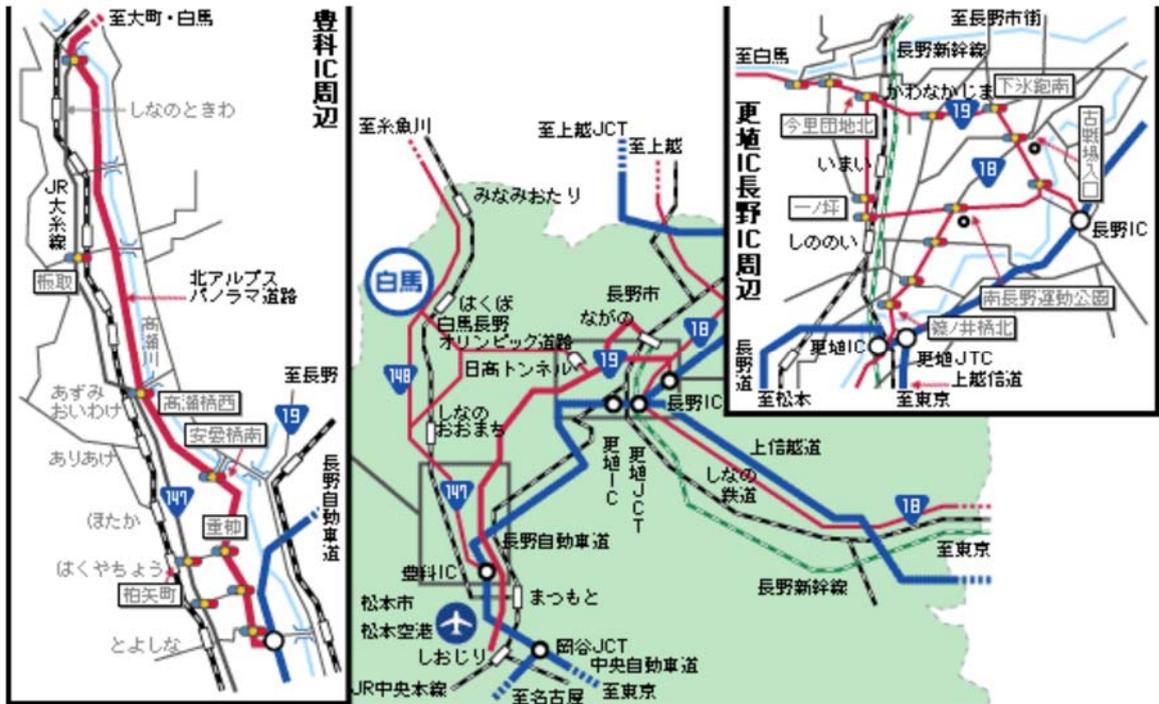
〈回答書〉

以下、会受け入れ側 記入

宿泊施設名			
住所	〒 _____		
電話			
費用総額	宿泊 @¥6,000 × 名 = ¥ _____, 000		
宿泊代 1泊2食 @6,000(税込) 7月 27日(金) の前日宿泊、夕食のオプションなど、各宿泊先にてご相談に応じます。			

お問合せ先: **ホテル丸大旅館(太田)** 電話 0261-75-2150

アクセス



特設周回コース図 注:P1~P5はコース上のポイント地点名であり、ピット(PIT)ではない。

